

政策	安心を感じる保健 医療 福祉の充実	施策	健康づくりの推進	基本事業	母子保健の充実		
部名	健康福祉部	事業開始年度	平成3年度	区分1	継続	実施計画事業認定	非対象
課名	保健センター	事業終了年度	- 年度	区分2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	江別市に在住している妊婦とその夫、乳幼児及びその保護者
手段	マタニティスクールは、妊婦（主に初妊婦）を対象に3回1コースで年4回実施。 両親学級は、妊婦とその夫（主に初妊婦）を対象に、年4回土曜日に実施。 離乳食教室・離乳食教室2回食コースは対象児の保護者を対象にそれぞれ月1回実施。 すこやかベビーサロンは、乳児期前半の子とその母を対象に年4回実施。
意図	・妊娠期：安定して妊娠期を過ごし不安が少なく出産を迎えられる。また、妊婦と夫が共に教室に参加し、育児へのイメージを持ち家族のあり方考える機会をもつ事で、夫婦で協力して出産、育児に臨める準備ができる。 ・育児期：育児不安を抱きやすい乳児期前半に育児の知識を得たり、仲間づくり、相談の機会をもつ事により、安心して育児でき困ったときに相談する力がつく。よって、楽しく育児ができることをめざす。
	各事業とも、広報・母子手帳発行時のチラシ等により周知し、事前に申込みを受けて実施する。内容は、保健師、栄養士による講義・実習・参加者同士の交流等である。これらの他、申込によって育児サークルなど各種団体への保健師、栄養士による教育を実施する。

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	21年度実績	22年度実績	23年度予算	24年度予算	目標
対象指標1	年間妊娠届出数	人	760	712	741	721	
対象指標2	年間出生数	人	697	712	741	721	
活動指標1	健康教育延べ実施回数	回	45	60	49	55	
活動指標2							
成果指標1	健康教育延べ参加人員	人	950	1,060	1,065	1,072	
成果指標2	両親学級に参加して、参考になったと回答した父親の割合	%	100	98.9	100	100	
単位コスト指標							
事業費計(A)		千円	315	390	596	536	0
正職員人件費(B)		千円	2,489	2,418	2,444	2,428	0
総事業費(A) + (B)		千円	2,804	2,808	3,040	2,964	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案(2月時点)	

24年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

維持：現状の目的や方法に変更がなかつた24年度実施する事業
 見直し：現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
 休廃止：22年度もしくは23年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
 新規：24年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性(コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性(成果)	向上			
	維持			
	放低置下			